

卒園を祝う会

やまもも保育所 芳我 岳陽

3月25日(金)、やまもも保育所にて『令和3年度 卒園を祝う会』を行いました。

今年は3名の子ども達が卒園しました。

時は遡ること1月某日。年長児のK君とS君が部屋の中で側転を練習していました。そのうちに何か思いついたらしく、大人の所へやってきて、「ねえ、かっこいい技、考えたんだ。」「見ててよ。」と2人。

すると、一人が部屋の端へ。もう一人がもう一方の端へ移動しました。「せーのっ！」の掛け声で、2人が側転を開始。側転しながら部屋の中央で2人が交差する、といったものでした。

「おお！かっこいいじゃない！なら、もう何個か技を考えて卒園式で披露してみる？」と言うと、2人とも「いいね！」と乗り気に。

しかしその後は、これといった技が思いつかなく、いつの間にかこの企画も立ち消えとなっていました。

卒園式当日。

この日はよく晴れ、日中は汗ばむくらいの陽気に。ですが、庭の山桜は開花する気配は無し。代わりに畑の菜の花が、元気いっぱい黄色い花を咲かせていました。

そこで、朝から年中・年少児達と一緒に、菜の花を取ってきて花瓶に生け、ロッカーの上に飾りました。

壁には、数日前に在園児が描いた年長児達の絵を飾りました。どれも3人が楽し気に遊ぶ様子や、自分達と遊ぶ様子が描かれていました。

18時になり、卒園式がスタートしました。3人とも、フォーマルスーツやジャケットに身を包み、やや緊張した面持ち。並んで皆の前に座ると、緊張のあまり「…帰りたい」とK君。ということで、わらべうた遊びで緊張をほぐすことに。

中でもYちゃんは、特にわらべうた遊びが大好き。手合わせ遊びやしぐさ遊びで可愛い姿を見せてくれました。

わらべうたで緊張がほぐれた後は、年長児によるクイズ大会。なぞなぞが書かれたカードを年長児が読み上げ、正解したら絵カードをもらえるというもの。平仮名を文章としてスラスラと読み上げる姿は、もう小学生のようでした。ここではK君のお父さんが圧勝！



その後は、ダンスを習っているK君を中心に、子ども達とクラス担任によるヒップホップダンスのお披露目。昭和生まれの我々にとっては大きなチャレンジでしたが、無事に踊り切り、達成感でいっぱいでした。

それから大人からのプレゼント。今年は「学校へ行こう」というテーマで、ちょっとした寸劇を作りました。ストーリーは、小学生が朝起きて、朝ご飯を食べてから学校に行くまでを描いたもの。母親やおばあちゃん達が、ビートを刻みながら朝ご飯を作る「キッチンビート」を演奏したあと、ご飯を食べ終わった小学生が水をねだる場面を、コップでリズムをとる演目、題して「カップス」で描き、最後はランドセルを背負って学校へ行く、という内容。

これには子ども達も大喜びしてくれ、練習した甲斐がありました。

ちょっと緊張しながら卒園証書を授与された後は、3人が感謝を込めて色紙にしたための絵をお母さんとお父さんにプレゼントしてもらいました。照れくさそうにはにかみながら渡す姿が可愛かったです。

写真撮影をしてこれにて閉会…と思いきや、「まだ、あれやってないよ！」とS君。そう、2人が1月に練習していた側転を見せたいと言ってきたのです。急遽部屋に戻り、W側転のお披露目です。結果はみごと大成功！拍手喝采に包まれました。

元々、率先して自分を主張するタイプではなかった2人でしたが、自分たちの意思によって、人前で何かを披露しようとする心の成長に、深い感動を覚えました。

最後に、K君、S君、Yちゃん、並びに保護者の方々、卒園おめでとうございます。

